

2020年度 決算説明資料

2020年度決算概要及び2021年度通期見通し

2021年6月7日
シンフォニアテクノロジー株式会社
(証券コード6507)

2020年度決算概要

2020年度連結決算

(単位：億円)

	19年度 実績	20年度 実績	対前年比		(参考)20/11公表ベース	
			増減額	増減率	予想	差異
受注高	888.6	842.1	▲46.5	▲5.2%	-	-
売上高	897.6	873.1	▲24.5	▲2.7%	800.0	73.1
営業利益	30.7	48.9	18.2	59.4%	29.0	19.9
経常利益	28.7	48.1	19.4	67.5%	28.0	20.1
当期利益(※)	16.9	36.8	19.9	117.8%	22.0	14.8

(※)親会社株主に帰属する当期純利益

- ◆新型コロナ感染拡大の影響もあり、受注、売上とも減少。
- ◆損益面は、航空宇宙の新規案件の費用増の収束や、固定費の抑制を進めたことなどにより、増益となった。

セグメント別業績総括(モーション機器)

(単位：億円)

	19年度 実績	20年度 実績	対前年比	
			増減額	増減率
受注高	332.6	313.5	▲19.1	▲5.7%
売上高	348.2	302.8	▲45.4	▲13.1%
営業利益	▲9.7	8.7	18.4	—

- ◆新型コロナウイルス感染拡大の影響により、アミューズメント向けプリンタや、FA向け機器等の需要が縮小したことから、受注高・売上高ともに前年度を下回った。
- ◆営業利益については、減収による影響はあったものの、前年より続いていた航空宇宙の新規案件の費用増が収束したこと等により、前年度を上回った。

セグメント別業績総括(パワーエレクトロニクス機器)

(単位：億円)

	19年度 実績	20年度 実績	対前年比	
			増減額	増減率
受注高	359.2	349.2	▲10.0	▲2.8%
売上高	362.8	379.1	16.3	4.5%
営業利益	24.4	22.9	▲1.5	▲5.9%

- ◆受注高は、グリーン搬送機器、社会インフラシステムで増加したものの、振動機器で減少し、前年度を下回った。
- ◆売上高は、グリーン搬送機器や、社会インフラシステムでの増加により、前年度を上回った。
- ◆営業利益については、売上の増加影響はあったものの、社会インフラシステムの工事費の増加等により、前年度を下回った。

セグメント別業績総括(サポート&エンジニアリング)

(単位：億円)

	19年度 実績	20年度 実績	対前年比	
			増減額	増減率
受注高	196.9	179.4	▲17.5	▲8.9%
売上高	186.6	191.2	4.6	2.5%
営業利益	16.3	16.9	0.6	4.1%

- ◆病院向け設備工事の減少により、受注高は前年度を下回った。
- ◆売上高、営業利益は、電気設備工事等が増加したため、前年度を上回った。

SINFONIA ABC 2020の総括

中期経営計画最終年度目標に対し、売上、営業利益率は未達。

- 中核 5 事業の売上目標未達
5 事業：航空宇宙事業、モーションコントロール機器事業、
クリーン搬送機器事業、振動機器事業、エンジニアリング事業
- 開発・工事費用の増大による収益性の悪化
- 収益悪化によるROA目標の未達

	17年度実績	20年度目標 (最終年度)	20年度実績
売上高	903億円	1,100億円	873億円
営業利益率	7.9%	9%以上	5.6%
ROA(※)	5.0%	6%以上	3.4%
純資産比率	38.9%	45%以上	47.0%

(※)ROA=当期利益/総資産

2021年度通期見通し

2021年度連結通期見通し

(単位：億円)

	20年度 実績	21年度 予想	対前年比	
			増減額	増減率
受注高	842.1	930.0	87.9	10.4%
売上高	873.1	870.0	▲3.1	▲0.4%
営業利益	48.9	35.0	▲13.9	▲28.4%
経常利益	48.1	34.0	▲14.1	▲29.3%
当期利益(※)	36.8	24.0	▲12.8	▲34.7%

(※)親会社株主に帰属する当期純利益

- ◆ 新型コロナウイルス感染拡大の影響は残るものの、年度後半の需要回復を予想し、前年度を上回る受注獲得を目指す。
- ◆ 売上高は、受注の増加により期初の受注残高の減少をカバーし、前年度並みと予想。
- ◆ 損益は、販売活動の再開や開発投資を拡大するため、前年度比で減益。

セグメント別業績見通し(モーション機器)

(単位：億円)

	20年度 実績	21年度 予想	対前年比	
			増減額	増減率
受注高	313.5	330.0	16.5	5.3%
売上高	302.8	305.0	2.2	0.7%
営業利益	8.7	3.0	▲5.7	▲65.5%

- ◆受注高は、モーションコントロール機器や、プリンタシステムでの需要回復により、前年度を上回る予想。
- ◆売上高は、ほぼ前年度並みとするものの、営業利益については、販売費用等の増により前年度を下回る予想。

セグメント別業績見通し(パワーエレクトロニクス機器)

(単位：億円)

	20年度 実績	21年度 予想	対前年比	
			増減額	増減率
受注高	349.2	400.0	50.8	14.5%
売上高	379.1	383.0	3.9	1.0%
営業利益	22.9	18.0	▲4.9	▲21.4%

- ◆受注高は、クリーン搬送機器や、振動機器等での増加により、前年度を上回る予想。
- ◆売上高は、ほぼ前年度並みとするものの、営業利益については、販売費用等の増により前年度を下回る予想。

セグメント別業績見通し(サポート&エンジニアリング)

(単位：億円)

	20年度 実績	21年度 予想	対前年比	
			増減額	増減率
受注高	179.4	200.0	20.6	11.5%
売上高	191.2	182.0	▲9.2	▲4.8%
営業利益	16.9	14.0	▲2.9	▲17.2%

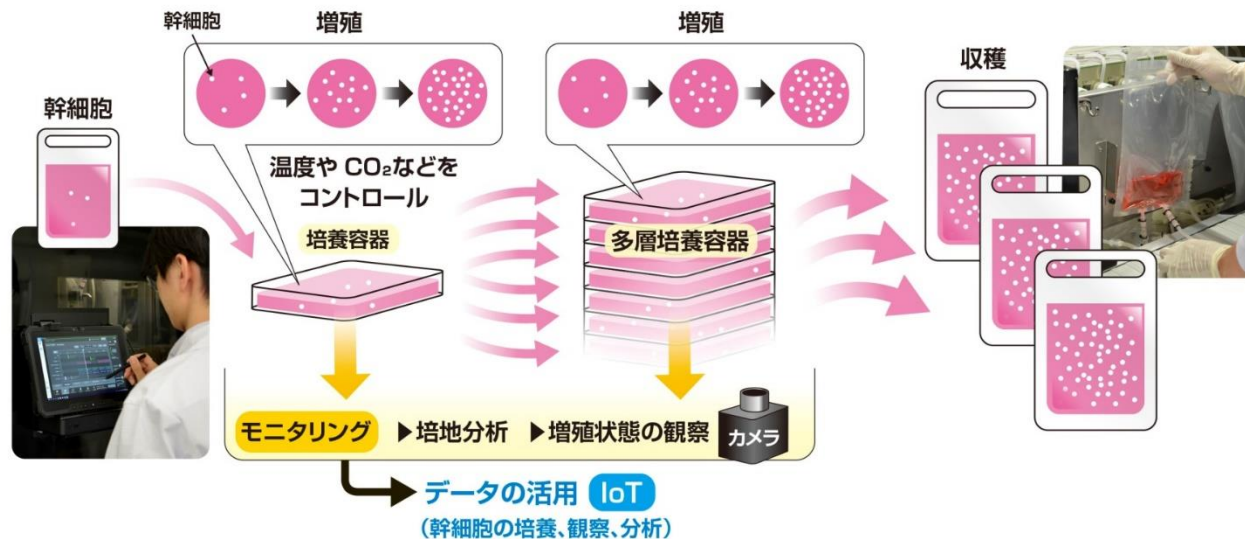
- ◆受注高は、病院向け設備工事等の増加により、前年度を上回る予想。
- ◆売上高は、期初の受注残高の減少影響もあり、前年度を下回る予想。
- ◆営業利益は、売上減により、前年度を下回る予想。

将来に向けた新事業創出①

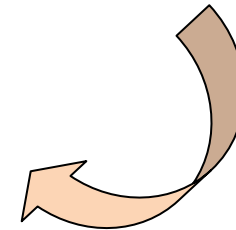
再生医療分野

- 細胞自動培養装置の開発、培養評価を完了
- 英国パートナーでの評価開始
- 神戸医療イノベーションセンターに“ソリューションラボ”の設立準備

【細胞培養工程】



細胞自動培養装置



将来に向けた新事業創出②

航空・宇宙分野

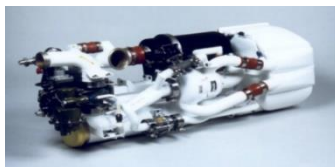
- 次世代ロケットの装備品開発の推進
 - H3ロケットの初フライトに向けた準備
- 航空機の電動化が期待される装備品群は多岐に渡る
 - 装備品受注に向け、段階的に開発を計画

電動化が期待される系統群

エンジン系統



空調系統



電源系統



降着系統



操縦系統



H-II A/B

第2段ロケット
エンジン姿勢制御コントローラ
サーボアクチュエータ・コントローラ

H-II A/B

固体ロケットブースター(SRB-A)用
エンジン姿勢制御コントローラ
サーボアクチュエータ・コントローラ



H3

第1段、第2段ロケットに搭載
・ロケット飛行制御コントローラ
・エンジン燃料制御コントローラ
・エンジン姿勢制御コントローラ

配当について

- 配当については継続的かつ安定的に実施していくことを基本としつつ、株主の皆様の利益と、企業体質の強化、及び今後の事業展開のための設備投資・開発投資に備え、先行きの収益状況を勘案して利益配分を決定。
- 2022年3月期の連結業績の当期純利益予想は、前年度より減益となる。財務基盤の安定化や今後の成長投資に備えるため、2022年3月期の期末配当については、1株当たり25円とする予定。

	17年 3月期	18年 3月期	19年 3月期	20年 3月期	21年 3月期	22年 3月期
1株当 配当金 (円)	7	7	40 ※1	30	35	25
1株当たり当 期純利益 (円)	26.75	35.35	155.89	56.94	124.51	81.27

※1：18年10月1日、株式併合（5株を1株に併合）実施

参考資料

(参考)研究開発費・設備投資・減価償却費

(単位：億円)

	実績				予想
	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
研究開発費	21	26	31	27	38
設備投資	40	36	36	26	28
減価償却費	21	22	30	32	33

(参考)会社概要①

創業 : 1917年5月 (大正6年)
 設立 : 1949年8月 (昭和24年)
 資本金 : 101億5,696万円 (2021年3月末)
 従業員 : 連結 3,659名 単体 1,918名



(参考)会社概要②セグメント情報(2020年度実績)

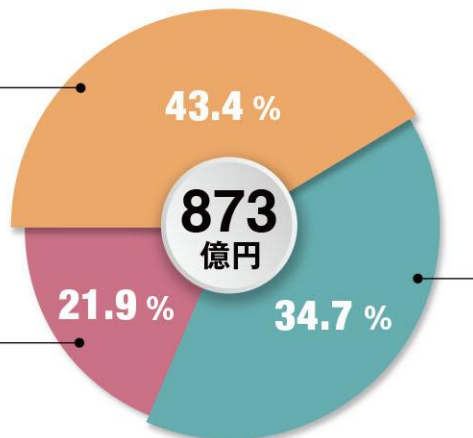
パワーエレクトロニクス機器

- リフティングマグネット「リフマグ®」
- サブマージドモータ
- 超高真空溶解炉
- 自動車用評価システム
- 実車衝突実験システム
- 上下水中央監視システム
- 上下水道電気設備
- 道路管理用電気設備
- 振動搬送機器
- パーツフィーダ
- ミニエンバイロメントシステム
- ロードポート



モーション機器

- 高速昇華型デジタルフォトプリンタ
- カード/IDプリンタ
- 空港用地上支援車両
- 超重量物搬送用大型自走台車
- 宇宙ロケット用電装品
- 航空機用電装品
- 鉄道・建設機械車両用電装品
- ダイレクトドライブモータ
- 化合維用高速モータ
- 電磁クラッチ/ブレーキ



サポート&エンジニアリング

- 電気工事・エンジニアリング
- ソフトウェア開発
- 病院内高速搬送システム



本資料中の見通し及び事業計画については、現時点における将来環境予測等の仮定に基づいております。

本資料において当社の将来の業績を保証するものではありません。



響いてこそ技術

SINFONIA